ICCR主催　CRDセミナー



統計学実践編Ⅰ　第9回
DP-plot　新しい診断率解析手法の提案

日程が変更になりました

日 時：2018年 9月25日　火曜日
17時30分～18時45分（75分）

場 所：第１研究棟２階 大会議室

講 師：客員研究員　杉本　典夫先生
（杉本解析サービス）
脳機能画像診断開発部
中村　昭範先生

対 象：病院･研究所　全職員

【講師：杉本先生からのメッセージ】
現在の診断学分野では、診断能力を検討するツールとしてROC曲線が用いられています。しかし本来はレーダーの性能評価用であるROC曲線には欠点が多々あります。
そこで当研究センターの中村昭範先生が、新しい診断能力検討用ツール「DP-plot」を開発され、それを用いた画期的な論文がNatureに掲載されました。
当セミナーでは、そのDP-plotの理論と応用について解説します。

なお、ご出席いただいた方には『受講証明書』を発行いたします。
是非、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



《臨床研究・生物統計の相談窓口について》
臨床研究や生物統計に関する相談を希望される方は、
JoinGear（ｸﾞﾙｰﾌﾟｳｪｱ）内、 治験・臨床研究関係にある
『臨床研究・生物統計相談依頼書』に必要事項をご記入の上、
toukei@ncgg.go.jpへメール添付にて送信してください。